

報告課題（レポート）の作成、添削ならびに評価について。

第2分科会（生徒指導）

生徒会の指導はどのようにしたらよいか。

第3分科会（現国1）

生徒の実態に即した現国1の学習指導はどうあるべきか。

第4分科会（生物）

教材の取り扱いはいかにあるべきか。

出席者全員が研究協議題についてレポートを作成し、発表を行った。なお、第1分科会の司会を会津中央高校教頭金川孝、第2分科会の助言を福島県教委指導主事佐藤正、司会を福島中央高校教諭鈴木三郎、第3分科会の助言を福島県教委指導主事吉田弥、第4分科会の助言を福島中央高校長佐藤寿男がつとめた。

第12節 学校訪問

1 目的

各県立学校を訪問し、学習指導、生徒指導、学校管理運営等の実態に接し、学校経営の充実を期するための諸問題について検討し、必要に応じて相談、助言、指導を行うことを目的とする。

2 領域並びに観点

- ① 教育課程 ② 学習指導 ③ 生徒指導
- ④ 現職教育 ⑤ 教職員の組織構成及び校務分掌
- ⑥ 服務一般 ⑦ 施設設備環境等
- ⑧ 防火と事故防止対策

3 訪問日の日程

原則として半日日程とするが、学校の要望により、学習指導および生徒指導の研究協議を1時間程度延長することができる。日程については学校と協議の上、各校の日課表に即して時間配分をする。

(1) 学校長より事情聴取（20分）

学校経営方針とその実際および努力目標については、その到達度、また生徒の実態に関する資料等。

(2) 諸表簿の閲覧（30分）

学校日誌、教職員の服務関係、防火、事故防止関係生徒指導要録、学習指導関係、生徒指導関係、進路指導関係等。

(3) 授業参観、校舎等巡視（50分）

参観の時限については、全員授業案を作成する。

校舎等の巡視は管理主事が行う。

(4) 学習指導、生徒指導の研究（50分）

構成は教頭、教務主任、生徒指導主事、参観授業実施教科の教科主任および授業担当者を原則とする。

(5) 経営管理の研究（20分）

構成は学校長、事務長を原則とする。

(6) 関係者との話し合い（20分）

4 提出資料

当日の日程表、学校要覧、授業案、努力目標等と実施計画

の概要、当面する問題点並びに質疑事項。

5 訪問者

課長 高橋 幸一
主幹 新妻 光信 同 大槻 進
課長補佐 高橋 国雄

〔指導班〕

主任指導主事 小松原 格
指導主事 吉田 弥 (国語)
" 鈴木 悦郎 (商業)
" 山川 進一 (数学)
" 佐野 寛 (美術)
" 菅野 栄子 (家庭)
" 五十嵐 庸夫 (音楽)
" 斎藤 安俊 (農業)
" 柿沼 良訓 (英語)
" 佐川 六郎 (生徒指導)
" 渡辺 専一 (理科)
" 佐藤 正 (生徒指導)
" 五十嵐 清治 (生徒指導)
" 鹿又 稔 (生徒指導)
" 伊藤 豊松 (生徒指導)
" 佐川 芳雄 (生徒指導)
" 荒 武治 (生徒指導)

〔管理班〕

主任管理主事 金沢 英夫
管理主事 佐々木 慶司
" 松田 友吉
" 郡司 梧郎
" 宗像 列郎
" 佐久間 隆男
" 鈴木 広司
" 星 勇弥
" 森 修一
" 渡辺 一朗

〔養護教育室〕

室長 栗村 道彦
管理主事 小島 博隆
指導係長 中丸 良彦
指導主事 金沢 武夫
" 林 啓幸

〔学校教育指導委員〕

福島女子高校教諭 宮島 守之 国語
福島高校教諭 大貫 由雄 社会(世界史)
磐城女子高校教諭 竹岡 惇 社会(地理)
福島高校教諭 安原 滋 数学
会津高校教諭 遠藤 孝 理科(生物)
保原高校教諭 亘理 尚寛 理科(物理)
安積女子高校教諭 渡部 康夫 芸術(音楽)
川俣高校教諭 大槻 忠 芸術(美術)
福島女子高校教諭 綱代 春朋 芸術(書道)
安積女子高校教諭 松尾 昌一 外国語
相馬農業高校教諭 草野 和子 家庭